

伝統ある新しい学校

本校は平成30(2018)年に、長き歴史と伝統を誇る旧鹿島高校と鹿島実業高校が再編統合し、その精神を受け継いで誕生した学校です。普通科を有する赤門学舎と商業科・食品調理科を有する大手門学舎は、ともに旧鹿島城跡の閑静で緑豊かな敷地に建てられています。その城門であった赤門や大手門は、本校の正門やシンボルとして、鹿城生(在校生・卒業生)の大きな心の支えとなっています。



学校所在地: 赤門 学舎:鹿島市大字高津原462
大手門学舎:鹿島市大字高津原539

生徒数: 610名

連絡先: 赤門 学舎 TEL 0954-62-4136 FAX 0954-63-9006
大手門学舎 TEL 0954-63-3126 FAX 0954-63-9007

URL: <http://www.education.saga.jp/hp/kashimakoukou-n>

旭ヶ岡キャリア塾

1、2年生を対象に社会人の方々を迎え、シンポジウムを行っています。未来を切り拓くためにすべきこと等を話していただき、生徒の質問にも丁寧に答えてもらえます。



また、薬剤師や料理人など幅広い分野で活躍されている卒業生20名を講師に迎えて、キャリア別

トークセッションも行っています。夢の実現のために取り組むべきこと等を話していただき、自分たちの将来を考える良い機会となっています。



伝統を受け継ぐ「牡丹餅会」



牡丹餅会とは、鍋島直彬公が旧制中学の教員や生徒を自邸に招き、御馳走を振る舞い健闘を祈られたことが始まりとされています。現在では本校の3年生が参加し、100年以上続く行事となっています。卒業間近の3年生が「牡丹餅を食べ、将来を語り、牡丹餅のように丸く粘り強くなろう。」とお互いの健闘を誓い合います。今年度の余興では弓道の射の披露が行われ、会を盛り上げました。

卒業間近の3年生が「牡丹餅を食べ、将来を語り、牡丹餅のように丸く粘り強くなろう。」とお互いの健闘を誓い合います。今年度の余興では弓道の射の披露が行われ、会を盛り上げました。



鹿島の歴史・伝統を強く感じる事ができる大切な行事です。

開校記念遠足

開校記念日には祐徳稲荷神社への遠足を行っています。



学校の誇れるものの紹介



赤門
(鹿島高校赤門学舎正門)



人間国宝 鈴田茂人氏
デザインの校章



大手門
(鹿島高校通学路入口)